

“ゼロカーボン北海道”ってなんだろう？

北海道環境生活部
ゼロカーボン推進局ゼロカーボン戦略課



気候変動の影響

温暖化などの気候変動によって、わたしたちの身の回りに大きな影響が生じるおそれがあります。

自然災害

洪水をもたらす大雨事象の増加



海面上昇の発生



農林水産業

小麦など一部作物の品質低下



病害虫の発生増加や分布域の拡大



シロザケの生息域減少

健康

節足動物媒介感染症のリスク増加



熱中症搬送者の増加



温暖化の原因

温暖化の主な原因は、人間の活動から排出される温室効果ガス（二酸化炭素（CO₂）など）の増加とされています。



車（ガソリン）



産業（石油、電気）

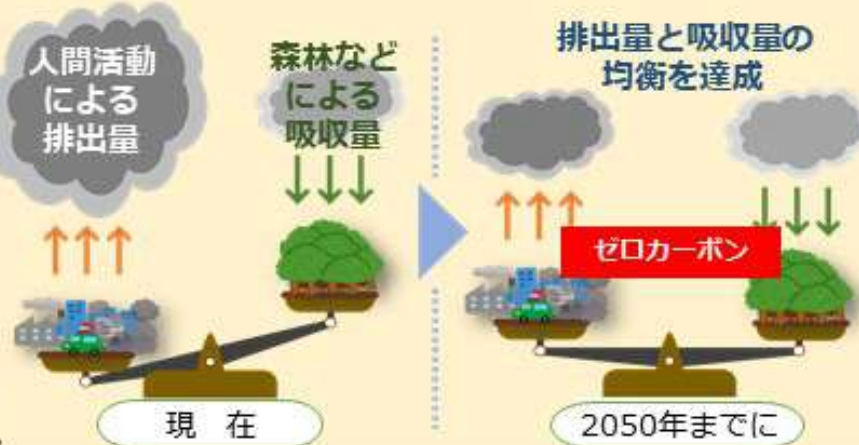


家庭・ビル（灯油・電気）

ゼロカーボンとは

2050年までに温室効果ガスの削減と森林の保全を進め、排出量と吸収量※の均衡する状態（ゼロカーボン）をめざします。

※植物は、光合成により、空気中からCO₂を取り込んでくれます。



私たちの取るべき行動

“ゼロカーボン北海道”の実現に向けては、温室効果ガスの削減とともに、快適で豊かな暮らしを意識しながら、道民の皆さん一人一人が行動を選んでいくことが求められています。

3つのSで温室効果ガスを削減

Save（エネルギーの消費を抑える）

- 無理のない夏季・冬季の室温管理
- 食べ残しのほか、食品廃棄物の削減 など

Select（温室効果ガスの排出が少ないモノを選択する）

- 省エネ性能の高い家電への買い替え
- 再生可能エネルギー比率の高い電力への切り替え など

Shift（ライフスタイルや価値観を転換する）

- 再生可能エネルギー設備の導入
- ゼロ・Iネット-住宅や次世代自動車の導入 など

省エネ家電



Iネット-の見える化



再生可能Iネット-



太陽光パネル

蓄電池



電気自動車